

## Press Information

### 自動車メーカー初のドライブレコーダーを2008年初頭より発売

(株)ホンダアクセス(社長:西浦康親)は、自動車メーカーとして初めてとなるドライブレコーダーを2008年1月下旬より新型インスパイアなどに純正ディーラーオプションとして適用し、全国のHonda Carsで発売する。

今回のHonda純正ドライブレコーダーは、急ブレーキ、急ハンドルなどの際の映像保存による事実解明の補助、映像保存による安心感の提供及びこれらによるドライバーの安全運転意識の向上をねらいとしている。

ドライブレコーダーは既にアフターマーケットで販売されているが、高い機能性と同時に3年6万キロのメーカー保証をもつものとして発売されるのは今回が初めてとなる。

ドライブレコーダーは、急ブレーキ、急ハンドルなどを感知した際に、車輻前部に取り付けたカメラでその様子などを録画するものだが、今回ホンダアクセスが開発したシステムでは、ETCサイズの機構本体とフロントウィンドウ上方に取り付けられた広角カメラを使い、イグニッションON(ACC以上)と同時に内蔵されたフラッシュメモリーに常時上書き録画を開始する。そして、衝突のような大きな減速度が発生した場合や、急ブレーキ時などの際にフラッシュメモリーから装着されたSDカードに、最大で連続10回の映像保存ができるものとなっている。1回の保存時間は大きな減速を感知した瞬間以前の12秒間とそれ以降の8秒、計約20秒となっている。

今回のシステムではオプションで手元の手動スイッチを設けることが可能で、任意で録画する際の利便性をアップ。また、映像をその場でナビ画面に再現可能。加えて指定する映像をパソコンで再生することにより日時、速度、加速度の表示や音声再生も可能となり、使い勝手と安心感を大幅に向上している。これにより万が一の時の映像を記録できると同時に、ドライバーの安全運転意識が高まることが期待できるものとなっている。

なお、ホンダアクセスではこのシステムを2008年1月下旬より、新型インスパイアをはじめとする14車種に適用。以降、その他のHonda車にも順次展開を図っていく予定である。

お客様からのお問い合わせは、「株式会社ホンダアクセス お客様相談室 0120-663521」へお願い致します。  
受付時間:9時～12時、13時～17時(土日祝祭日を除く)

「ドライブレコーダー」についての広報資料は、2007年12月19日から下記URLでご覧いただけます。  
<http://www.honda.co.jp/ACCESS-PR/>(このサイトは報道関係者専用とさせていただきます。)



ドライブレコーダー

- ①ドライブレコーダー本体
- ②広画角CCDカメラ(約27万画素)
- ③SDメモリーカード内蔵(再生ソフト内蔵)

※ドライブレコーダー本体縦113mm/幅70mm/厚さ20mm



カメラ取付例(インスパイア)



本体取付例(インスパイア)

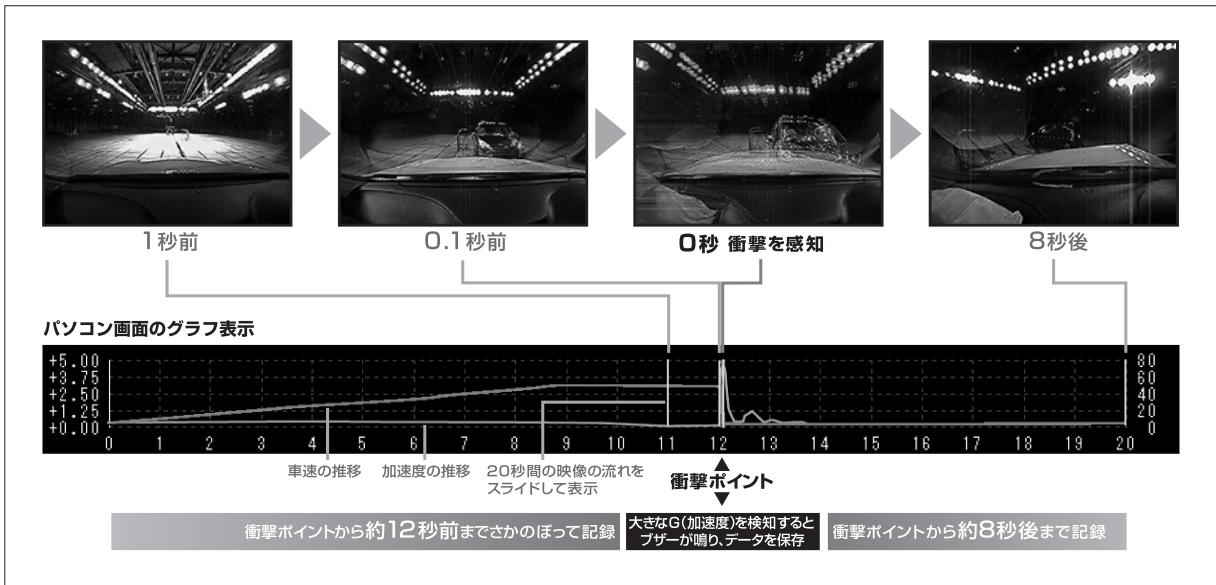


ルームミラー前方左側装着車



ドライバー右側上装着車

横方向/縦方向 視野角イメージ



急ブレーキや衝撃の前後20秒間(前12秒/後8秒)を録画

※掲載写真は衝突実験時のものです。実際の映像は外部環境により映像画質が変化します。

価格

ドライブレコーダー	49,350円(消費税抜き価格47,000円)
取付アタッチメント	5,250円(消費税抜き価格5,000円)

ドライブレコーダーオプション

オプションスイッチ	2,100円(消費税抜き価格2,000円)
映像コード	1,050円(消費税抜き価格1,000円) <sup>※1</sup>
VTRコード	2,100円(消費税抜き価格2,000円) <sup>※2</sup>

※1 映像コード、VTRコードはドライブレコーダーをナビで再生する場合に必要です。取付けるナビゲーションの種類によって適用が異なります。

※2 インスパイア用のみ3,150円(消費税抜き価格3,000円)になります。

※価格は取付費を含まないメーカー希望小売価格(消費税込み)で参考価格です。